

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	リウマチ・アレルギー特別対策事業	担当部局庁	健康局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成18年度	担当課室	疾病対策課	疾病対策課 山本 尚子			
会計区分	一般会計	施策名	難病対策、ハンセン病対策、エイズ対策を推進する IV-3-2				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-	関係する計画、 通知等	リウマチ・アレルギー特別対策事業の実施について				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	リウマチ、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、花粉症等のリウマチ・アレルギー性疾患患者は国民の2人に1人に上ると言われており、患者数や国民の関心も高い重要な問題となっていることから、都道府県の実情に応じた各種事業を実施し、患者や家族ひいては国民一般からの悩みや不安の解消を図る。						
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	①医療従事者向けの研修を実施し、専門医等の人材育成を行う。 ②一般国民向けに自己管理(セルフケア)の観点からのシンポジウム開催等リウマチ・アレルギー性疾患に関する正しい知識の啓発活動を実施し重症化防止を図る。 【補助率】1/2						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	12	12	7	7	6
		補正予算					
		繰越し等					
	計	12	12	7	7	6	
	執行額	1	1	2			
執行率(%)	8	8	28				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	本事業は自治体の実情に応じて実施されているため統一的な指標を設定することができない。	成果実績		-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	本事業は自治体の実情に応じて実施されているため統一的な指標を設定することができない。	活動実績 (当初見込み)		-	()	()	()
単位当たり コスト	-(円/)		算出根拠	-			
平成 24 ・ 25 年 度 予 算 内 訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	リウマチアレルギー特別対策事業費	7	5.598	事業の実施状況を勘案して調整を行ったため。			
計	7	5.598					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	国民の2人に1人は何らかのアレルギー疾患に罹患しているとされており、広く国民のニーズがある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	民間療法を含め膨大な情報が氾濫しており、国が主体となって実施する必要がある。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	理由を把握しており、自治体で予算措置がされていない等の理由があげられている。
資金の流れ、使途・費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	-
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	-
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	費目・使途は事業目的に即している。
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	-
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	-
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	-
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-
点検結果	平成23年度は執行率が28%と低くなっているが、平成24年度から補助先に政令指定都市、中核市も加え、対象を拡大したところであり、執行率の向上が見込まれる。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	リウマチ・アレルギー特別対策事業については、毎年度恒常的に不用が生じており、予算と執行の乖離の要因等を精査し、予算を縮減すること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	事業内容を精査し、事業の実施状況も勘案して事業の効率化を図った。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	160	平成23年行政事業レビュー	137

※平成23年度実績を記入

厚生労働省
1.6百万円

〔 交付申請書の内容審査、交付決定、等 〕



【補助】

都道府県(3)
1.6百万円

- 〔
- ・医療従事者向けの研修の実施
 - ・国民向けの正しい知識の普及啓発事業の実施
 - ・研修やホームページを活用した診療ガイドラインの普及の実
- 〕

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.千葉県			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
報償費	協議会委員謝金、研修講師謝金	0.3			
旅費	協議会委員旅費、研修講師旅費	0.1			
需用費	消耗品	0.1			
使用料及び賃借料	会場借り上げ	0.3			
計		1	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	千葉県	リウマチアレルギー特別対策事業費	0.8		
2	岐阜県	〃	0.5		
3	兵庫県	〃	0.3		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					